

「全自衛隊少林寺拳法連盟で活躍する女性拳士たち ③」

護身の技術を修行することを通じて自己の変化や達成感を味わい、自信をつけることによって、職場や地域社会をリードしていく人間を育てるという少林寺拳法。防衛省・自衛隊において少林寺拳法の普及・振興等を担う全自衛隊少林寺拳法連盟で活躍する女性拳士を連載しています。

第3回は、航空自衛隊千歳基地少林寺拳法部 石丸 治子さん。

Q 少林寺拳法を始めたきっかけは？

娘に重度知的の自閉症という障がいがあり、私も自律神経失調症になってしまつて大変な日々だったのですが、元気に過ごして自分を磨きたいと思い、航空千歳(北海道千歳市、佐々木政人先生)の道場を見学したところ、技や教えが素晴らしくて入会しました。通えるかどうか不安でしたが、先生方や同士に助けられながら修行させてもらっています。

Q 航空千歳少林寺拳法部の様子は？

アットホームな雰囲気でみんな仲が良いです。熱心な先生方が多く、時には駐車場でも技と法話が繰り広げられています。

Q 全自衛隊少林寺拳法連盟の良さは？

全国の自衛隊の拳士には年に一度の大会でしか会えませんが、皆さんの気合いの入った演武を見ると、私ももっと上手になりたい、頑張ろうと元気をもらいます。

Q 今後の目標は？

少林寺拳法を通して出会った仲間とこれからも一緒に修行していき、いくつになっても夫婦で大会に出て、元気に演武をしたいです。

全自衛隊少林寺拳法連盟について

全自衛隊少林寺拳法連盟(会長 大越康弘 元防衛研究所所長)は、防衛省・自衛隊において少林寺拳法の普及・振興を図るとともに、関係団体の融和、親睦等を図ることを目的として一般財団法人少林寺拳法連盟に認められた団体である。現在、全国の基地・駐屯地に18の少林寺拳法部があり、約170名の拳士が活動している。少林寺拳法部がない基地・駐屯地の隊員でも、全自衛隊少林寺拳法部に所属することによって、昇段や大会への出場などが可能という。また、毎年一回、持ち回りで全国の基地・駐屯地において全自衛隊大会を開催

しているのも特徴の一つ。(問合せ先：全自衛隊少林寺拳法連盟事務局長 生形良隆 08013643382)

